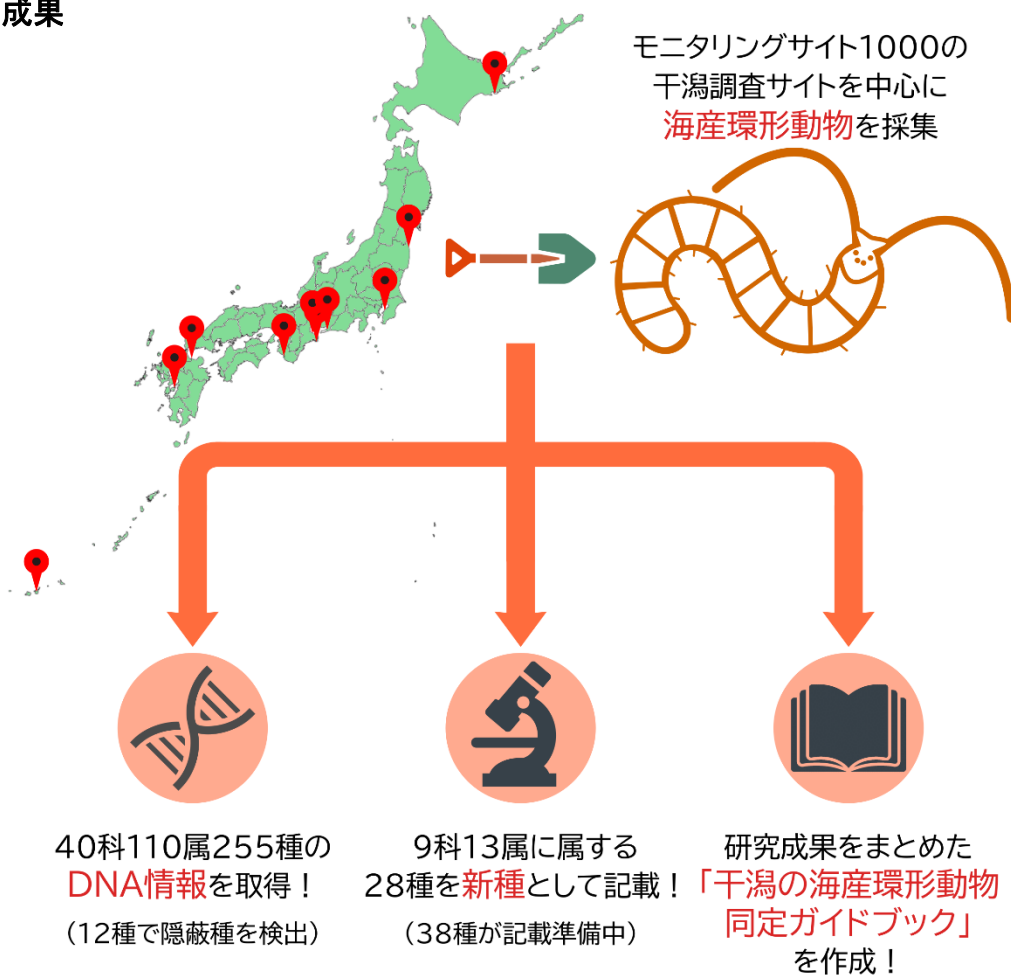


研究課題番号	4RF-2001
研究課題名	海産環形動物絶滅危惧種の特定のための網羅的DNAバーコーディング:希少種の探索, 新種記載と分類の整理, および分布情報の集積の促進
研究代表者名 (所属)	阿部 博和(石巻専修大学)
研究期間	2020年度~2022年度
研究キーワード	環形動物、干潟、DNAバーコーディング、新種記載、分類学、絶滅危惧種、レッドリスト、モニタリングサイト1000

## 研究概要と成果



- 海産環形動物は海底生態系の主要な構成グループであるものの分類学的研究が遅れています
- 環形動物の生息状況や絶滅のリスクを定量的・定性的に評価するためには生物多様性情報の集積の基盤を確立することが不可欠です
- 本研究では、海産環形動物の網羅的なDNAバーコード・ライブラリの構築を行い、未記載種や隠蔽種の検出、分布情報の整備を行いました

## 環境政策等への貢献

- 海域における生物多様性の把握に貢献します
- 環境省のモニタリングサイト1000など、干潟調査における環形動物の同定精度の向上に貢献します
- 国内に分布の北限や南限が存在する種が把握されたことにより、今後の気候変動が生物の分布に及ぼす影響を把握しやすくなります
- 海産環形動物の生息状況の情報は環境省や地方自治体のレッドリスト作成に利用されます
- 本研究で取得されたDNAデータは、環境DNA調査などのリファレンス配列として役立ちます